

ティーチングスキルアップセミナー アンケートまとめ

開催日： 2015年3月18日開催
参加者合計： 18名
アンケート回収率： 66.6% (12名)

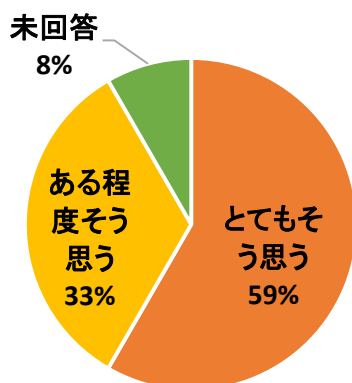
回答者

理学研究科 (3名) 医学研究科 (2名) 発達科学部 (1名) 海事科学研究科 (1名)
兵庫県立大学 (2名) 未回答 (3名)

1. 本日の発表の感想について

「やはりそうか」という内容が多かった。
実生活(魅力あるもの)とつなげながら教えるということが勉強になりました。数学が題材で少し難しかったです。→最後は全くわかりませんでした…。
先生がお若いので、親切な授業をされていると思いました。色々コツを教えていただいて、ありがたかったです。参加者に分野の違う先生が集まって面白かったです。
とても明快な話でわかりやすく、参考になりました。
とても面白かった。もっと多くの人に聞いてもらいたいと思う。
ずいぶん数学を忘れてしまっていました。授業は大変面白かったです。
パワーポイントでのお話は参考になりました。ありがとうございます。授業を短くして、最後の質問の時間をもっと長く取って頂きたかったです。
自然科で、数学の授業を担当しています。数学者を育成するのではなく、自分野の研究をするにあたって必要な数学を教えており、講師の上田先生の教えていることと似ています。何を目標に、具体的にどういう方策で授業をされているのか聞いてよかったです。
講義を聴く生徒側の気持ちが少し分かった気がした。「 $F(x) = \sin x$ 」あたりでシャッターが閉じてしまいました。すみません…。
具体例や何のためにこれを学ぶのかを教えるためには、教員自身が自分の研究分野と社会との距離感を常に意識しているかに深く関わっていると思います。しかし残念ながら(?)そのような意識を持って研究をされていない方、捨ててしまった方もいらっしゃる、上田先生がおっしゃったような授業間の連携の障害になるのではと思っています。知れを踏まえても不必要なオーバーラップや抜け落ちを防ぎ、相乗効果を発揮するためにも連携は必要だと思います。ありがとうございます。
上田先生が好ましい評価を得ているのは、板書を含め手間を惜しまない姿勢が学生さんに伝わっているからだと思った。若いことも良いことだと思う、若いうちに教える成功体験をたくさん積めたら良いと思う。
Was very interesting and helpful . Prof.Ueda deserves the Best Teaching award!

2. あなたの将来の研究・キャリアアップに役立つと思うか



普段気に掛けていないことを認識することができた。具体性が理解できたので、自分にもチャレンジができそう。
大変参考になりました。なかなかアクセスしにくい課題なので勉強できました。
他の教員の教育に対する考え方を聞く機会があまり普段はないので、良い機会となりました。
文章にするのは難しいが、学生にとって良い講義とはなんと言っても内容の理解度にかかっているという点を改めて再認識した。

同じ方向の志を持って教育に取り組んでいらっしゃる方が多くいらっしゃる事が分かって、連携も含め、とてもやる気が出ました。ありがとうございました。

3. キャリアアップカフェで、今後取り上げてほしいテーマ、ご意見、ご質問

さらにティーチングスキルの向上について学びたい。論文執筆のためのスキルアップ(Academic Writing)

教科(講義)間の連携はやはり大切な、でも難しいテーマだと思います。

卒業研究のテーマ設定、指導方法について